

第69回日本整形外科学会学術集会

井 口 傑 *

第69回日本整形外科学会学術集会は慶應義塾大学医学部整形外科教授の矢部裕会長の下,平成8年4月11日から14日まで東京の新高輪ホテルとバミール国際館で開かれた。花冷えの4日間であったが,五千名を超える参加者に会場は熱気に溢れていた。

本学術集会は基礎学術集会,骨・軟部腫瘍学術集会と並び,日本整形外科学会が開催する3学術集会の1つで,毎年4月に開催されている。日本整形外科学会は会員数1万8千名の学会で,本学術集会は運動器の外科である整形外科の主に臨床の部門を担当している。

4月11日の午前8時20分から開会式があり,慶應ワグネルソサエティーのオーケストラをバックに会長が「伝統」と「オリジナリティー」をコンセプトに学会を運営したいと挨拶した。会場は1500名を収容する飛天の間,北辰の間を始めとし,11の発表会場と,4つの機械展示会場からなる。発表形式は全て口演でポスター展示は行われなかった。矢部会長による「日本の医療 -これで良いのか-」と題した会長講演,石川忠雄前慶應義塾塾長による「福沢諭吉と日本」と題した記念講演を始めとして,昨年度に退官,退任した教授による8つの特別講演,6つの外国からの招待講演,整形外科のサブスペシャリティー部門の最近の進歩を取り上げた11の特別企画「ジェネラリストのための集中講座」専門分野この1年の進歩,7つの分野で対立する立場から二人の演者が問題点を明らかにし,解決策を探る特別企画「対立する整形外科治療」,9つのシンポジウム,10のパネルディスカッション,20の教育研修講演が行われた。これ以外に国内から758題,国外45題の応募の中から選ばれた593題の一般演題が発表された。各一般演題は肩,肘,手,脊椎,脊髄,股,膝,足など主に部位別に会場が振り当てられ,参加者が1つの分野に集中出来るように配慮された。又,学会奨励賞の4つの受賞演題が講演された。ビデオ演題は13題で,8巻の新シリーズを加え68巻の日整会卒後研修ビデオと13巻の日本股関節研究振興財団のビデオが供覧された。

加えて,毎年高騰する学会費用を抑えるために,9つのイブニング・セミナー,13のランチョン・セミナー,5つのワークショップが産学協同で冠講座として開催され,参加者の

研修と経済的負担の軽減に役立ち,一石二鳥であった。器械,図書の展示は4会場で行われ,ホテル内という制限で手狭ではあったが90社以上の参加があり,日頃時間のない参加者にとって有益であった。

五千名を超える参加者が一堂に会し,互いに研鑽を深めることは有意義ではあるが,その会場を準備し悉く運営をすることは至難の業となりつつある。今回も抄録のCD-ROM化,ホテル内の口演のテレビ中継,同じくテレビの実況中継による手術室からの手術手技の供覧など新企画も計画されたが,従来の型式の学会と同時に準備が出来なかった。インターネットを利用した学会も始まっており,多くの研究者が一堂に会するという現在の学会型式の得失を議論すべき時期に達している。

臨床系の学術集会のため一定の傾向は見られないため,企画された演題を列举するので,整形外科の臨床領域で注目されているテーマを知る一助とされたい。

会長講演

「日本の医療 -これで良いのか-」 矢部 裕

記念講演

「福沢諭吉と日本」 石川 忠雄

特別講演

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1. 脊椎手術とインストゥルメント | 小野村敏信 |
| 2. 脊柱後弯症への取り組み | 竹光 義治 |
| 3. 二次性寛骨臼形成不全の発育 | 松永 隆信 |
| 4. 大腿骨頭回転骨切り術
-誕生と生い立ち- | 杉岡 洋一 |
| 5. 骨・軟部肉腫の患肢温存手術
-手術概念と再建術を中心に- | 古屋光太郎 |
| 6. 靴による足および足趾の障害 | 佐野 精治 |
| 7. Kienbck病についての調査と治療経験から | 渡辺 好博 |
| 8. 産業医学へのささやかな貢献 | 鈴木 勝己 |

招待講演

- | | |
|--|--------------|
| 1. Nerve Disorders of the Foot and Ankle in Athletes | D.E.Baxter |
| 2. Results and Conclusions in the Treatment of
Petrochanteric Fractures - A Retrospective Study of
384 Cases - | B.Veraat |
| 3. Massive Cortical Bone allografts in Major Revision Hip
Arthroplasty | J.P.Courpied |
| 4. Reflections on Triumphs and Failures in Orthopaedics
1961-1996 | H.V.Crock |

1996年4月25日受付

*慶應義塾大学 医学部 整形外科
〒113 文京区本駒込 6-6-7

5. Experimental Nerve Repair N.Danielsen
6. Clinical Topics of Peripheral Nerve Surgery S.E.Mackinnon

特別企画 ジェネラリストのための集中講座

「専門分野この1年の進歩」

1. 脊椎外科の最近の進歩 三浦 幸雄
2. スポーツ整形外科最近の話題 守屋 秀繁
3. 股関節外科最近の話題 井上 明生
4. 人工膝関節置換術, 鏡視下手術 丹羽 繁郎
5. 第28回骨・軟部腫瘍学術集会からの話題 三浦 幸雄
6. 足の外科 -最近の話題- 野村 茂治
7. 手の外科の進歩 児島 忠雄
8. 骨折治療の進歩-難治性骨関節損傷の治療- 山野 慶樹
9. 肩関節外科の現況と展望 尾崎 二郎
10. 若年者末期股関節症に対する治療と限界 井村 慎一
11. 小児整形外科最近の進歩と現況 松永 隆信

特別企画「対立する整形外科治療」

1. アキレス腱断裂
2. 60歳以上橈骨遠位端骨折の治療
3. 胸・腰椎破裂骨折に対する手術的治療
4. 鎖骨骨幹部骨折
5. 人工膝関節置換術
6. 上腕骨顆上骨折
7. 大腿骨頸部内側骨折 (Garden Stage III)

シンポジウム

1. 50歳以下末期股関節症の治療 (THAを除く)
2. 外反母趾の病態と治療
3. 膝関節重度複合靱帯損傷の治療
4. 頸椎症性脊髄症の病態と治療
5. 変形性肘関節症の病態と治療
6. 腰部椎間板ヘルニアの治療設計
-より全人的な治療と管理を求めて-
7. 高齢化社会に向かって整形外科の役割
8. 肩腱板断裂
9. 脊髄腫瘍の診断と治療

パネルディスカッション

1. 三角線維軟骨複合体 (TFCC)
2. スポーツにおける膝前十字靱帯損傷
-スポーツ復帰への諸問題-
3. 悪性骨・軟部腫瘍に対する患肢温存手術の適応と限界
4. 陈旧性足関節外側靱帯損傷の手術療法
5. 脊椎側弯症に対する最近の手術療法
6. 人工股関節再置換術における骨欠損の補填法とその成績

7. 膝蓋大腿関節症の病態と治療
8. 作業姿勢と腰痛
9. 肩関節多方向不安定症
10. 交通事故にかかわる医事紛争の処理
学会奨励賞受賞演題

1. プロスタグランジンを介するエストロゲン欠乏性骨粗鬆症のメカニズム 川口 浩
2. 特発性大腿骨頭壊死症の病因
-実験モデルでの検討- 山本 卓明
3. 他家神経を用いた末梢神経欠損部の再建
-モノクローナル抗体を用いた選択的免疫抑制の応用- 仲尾 保志
4. 腰椎後方展開排除操作による傍脊柱筋変性の検討 川口 善治

教育研修講演

1. 整形外科領域における薬物療法の副作用 東 威
2. スポーツによる足関節外側靱帯損傷の保存療法 山本 晴康
3. 脊椎悪性腫瘍に対する手術戦略 富田 勝郎
-Surgical Classification & Stagingをもとに-
4. 胸椎部脊髄症の診断と治療 藤村 祥一
5. スポーツによる疲労骨折 高澤 晴夫
6. 小児膝内障 富士川恭輔
-特に骨端線閉鎖前十字靱帯損傷について-
7. Charnley型人工股関節置換術20年の軌跡 澤井 一彦
-その耐久性をめぐるたたかいと展望-
8. 変形性股関節症の治療 井上 明生
9. Management for Posterior Crucial Ligament and Posterolateral Instability of the Knee R.P. Jakob
10. Fractures of the Thoracolumbar Spine: How to Decide What Operation is Needed to Correct the Problem D.R.Benson
11. MRIを中心とした画像診断技術 宮坂 和男
12. 腕神経叢損傷の治療 長野 昭
13. 骨粗鬆症の診断と治療 井上 哲郎
14. 反復性肩関節前方脱臼・亜脱臼の手術的療法 山本 龍二
15. クラッシュシンドローム 杉本 侃
16. 胸郭出口症候群の診断と治療 阿部 正隆
17. 絞扼性神経障害の診断と治療 堀内 行雄
18. Total Shoulder Replacement in Rheumatoid Arthritis - Complications and Revisions- J.O.Søbjerg
19. Seronegative Polyarthritis 柏崎 禎夫
20. 整形外科手術と止血・血栓 池田 康夫